

平成27年度

「言語聴覚の日」イベント報告



愛知県

第18回国際福祉健康産業展ウェルフェア2015が5/21日（木）～23日（土）までの3日間名古屋市ポートメッセなごやで開催され今年度よりブースを出展することになりました。このイベントは中部地区最大の福祉・健康産業展で166の企業や団体が最新の機器・サービスを展示し期間中74,379人の方が来場されました。初めての参加で準備から運営まで大変でしたが、400名以上の方がブースにお見えになりました。

行政、医療・福祉・介護関連団体、企業や障がい者、一般の方からさまざまな質問を受け対応することは刺激的で楽しかった半面、いかに私たちが極めて狭い閉ざされた社会の中で活動しているのかを痛感する良い機会となりました。私達が「やっていること」「やろうとしていること」と社会が私達に「求めていること」はかなりズレている印象を受けました。

社会からどこまで認識されどんな評価を受けているか、何ができるかを知るためには“なわばり”から出て違う視点から見つめる必要があると思います。職能団体としてより成熟していくためにもどれだけ社会に対して発信しているか、繋がりを持ち貢献しているかということは重要ではないでしょうか。このようなイベントから受ける感覚は臨床の場面では決して得ることはできません。やはり経験豊富なベテランが積極的に参加し若いSTへ向け社会に対する公益の大切さや楽しさを伝えていくことが必要であると思います。

愛知県言語聴覚士会
啓発活動委員会 田中克典

